






89th
CSR
REPORT
2024

活動報告書

HAGURUMA



目次

03. はじめに	
05. 事業活動	
12. 品質・環境・労働安全衛生の取り組み	
23. お客様・地域とのつながり	
31. HAGURUMA Family	

この報告書について

「株式会社 羽車 活動報告書」は、私たちが皆さまから親しまれ、お客様とともに創造性を高める企業であり続けるために、企業理念や活動をお伝えすることを目的に作成しています。同時に、環境・品質・労働安全衛生への取り組みを透明性をもって社内外に開示する報告書でもあります。

私たちの事業活動や取り組み、地域社会やお客様、そして社員とのつながりについて、ご一読いただけましたら幸いです。

株式会社 羽車
事業推進室 広報 永田・柳

対象期間 2023年10月～2024年9月
発行 2024年12月



はじめに

代表より

第89期のCSR活動報告書をお届けいたします。

業績については、昨年の売上は上回りましたが、原材料価格の高騰などの影響により、利益は計画を下回る結果となりました。今年10月からの郵便料金の値上げなど厳しい状況が続く中、新しい事業を軸にさらなる成長を目指してまいります。

第89期の大きなイベントとして、羽車創業105周年記念式典を京都のホテルで開催しました。この式典では、これまでの歩みを振り返りながら、今後私たちが進むべき方向を社員と共有しました。社員が企画した懇親会も大変盛り上がり、社員の力強さを感じる素晴らしい一日となりました。こうした節目のイベントは、今後も引き続き実施していく考えです。

環境面では、社内体制の整備が順調に進んでおり、主な原材料である原紙の森林認証紙の使用割合も増加しています。また、公益性の高い企業を対象とした国際的な認証制度である「B Corp.」の取得を目指して申請を行いました。取得が実現すれば、持続可能な経営における指標となることを期待しています。

コロナ禍以降、会社の現状や社会課題への対応を全社員に共有するため、四半期ごとにミーティングを開催しています。私自身が業績や今後の方向性、そして社会課題に対する取り組みについて直接伝えており、社員が会社の現状を深く理解し、自然と環境に配慮した取り組みも進んでいるのではないかと感じています。引き続き、社員との相互理解を十分に深めながら、事業を成長させていく所存です。

本報告書は、事業、環境、地域、社員、そして社会との関わりや取り組みを紹介するものです。ぜひご一読いただき、私たちの活動へのご理解を賜りますとともに、率直なご意見をお寄せいただけましたら幸いです。



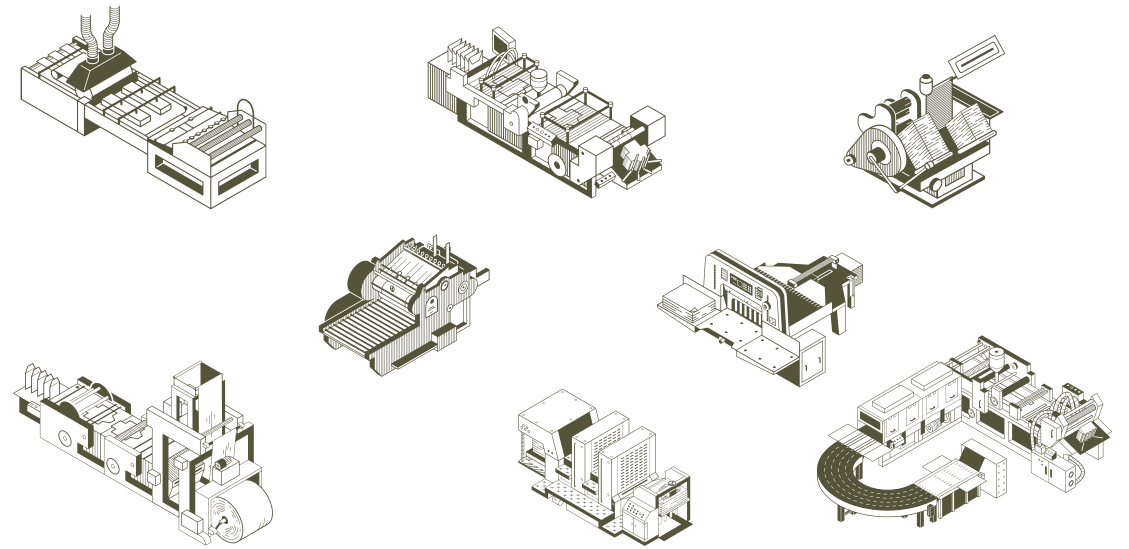
代表取締役社長
杉浦 正樹

社名	株式会社 羽車		
創業	1918.10.7	設立	1936.1.1
代表者	杉浦正樹	従業員数	170名
事業内容	封筒・紙製品の企画・製造・販売、インターネットによる通信販売		
事業所	本社 大阪府堺市・東京		
関連会社	株式会社ウイングド・ウィール		



事業活動

羽車では、3,000種類以上の封筒、カード、箱、冊子、パッケージなどの紙製品、お客様のご要望に応じた別注品(オリジナルオーダー)の製造販売を行っています。



保有設備

断裁機 6台
 抜き加工機 15台
 製袋機 14台
 製函機 5台
 印刷機 46台
 セロ窓加工機・口糊加工機・
 製本機など 36台

営業拠点

大阪・東京の各営業拠点では外勤営業とカスタマーセンターを設け、迅速に対応できる体制をとっています。
 全国への出張営業、インターネットでの通信販売も行っております。東京表参道ショールーム・大阪本社ショールームは、商品を直接手に取り相談や注文ができるスペースとしてご利用いただいています。

合計 122台

経営理念

「良いデザインを共につくる」

私たちが事業をする目的

お客様に対して

①お客様のブランド力を高め、その良さを世の中に伝えるお手伝い

良いデザインを共につくる

社員に対して

②働く人の個性を尊重し、成長の機会と安心感を与える

社会に対して

③社会課題に向き合い、新しい企業文化を発信する

私たちが目指す人物像

誰からも声をかけられやすく、いつも心が笑顔の人

日々の仕事に楽しさや、やりがいを見いだせる人

目標を達成するために最大限の努力をしている人

周りの人の仕事を助け、チームワークの大切さを示せる人

常に謙虚であり、言葉づかいや振る舞いに品がある人

アートとユーモアを愛する人

人を喜ばせたり感動させたりすることが好きな人

自身の健康と環境問題に日頃から取り組んでいる人

新しいことに挑戦し、自分やチームを変えていける人

自分の考えを持ち、率先して発言できる人



サステナビリティ

羽車が目指す多様性、公正性、包括性

羽車は、多様な視点と背景を持つ人を大切にしたいという考えに基づき、従業員の年齢、性別、人種、性的指向、性自認、社会経済的地位、民族、障がいの有無、能力、国籍、文化、言語、宗教、意見、政治的な立場、経験、経歴などの違いを尊重します。多様な視点と背景を持つ人が、活躍できる場と機会を公平に得られるよう、一人ひとりに必要なサポートを提供します。羽車は、従業員の誰もが適切な機会を得ることができるインクルーシブな文化の構築に取り組み、その範囲が地域社会にも行き渡ることを目指します。

羽車倫理規定

株式会社羽車のすべての役員および従業員が企業の社会的責任を深く自覚し、日常の業務遂行において関係法令を遵守し、社会倫理に適合した企業行動を実践するために、倫理規定を設けています。

行動規範

- ・私たちは、企業理念と事業を行う3つの目的に対し、誇りを持って行動をする
- ・私たちは、顧客、株主、取引先等すべての利害関係者と公正な取引・関係を維持する
- ・私たちは、関係法令の遵守はもとより、常に社会常識の下で行動する
- ・私たちは、すべての人の基本的人権を尊重し、国籍・民族・宗教・性別・年齢等、個人の尊厳を傷つける行為は行わない
- ・私たちは、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力・団体とは一切の関係を遮断する
- ・私たちは、知的財産権の維持・確保に努め、同時に他者の知的財産権を尊重し、故意に侵害または不正使用を行わない
- ・私たちは、職務上の立場を利用して、取引先から個人的な利益・便宜の供与を受けない
- ・私たちは、企業秘密に属する情報（個人情報を含む）を厳重に管理し、在職中および退職後を問わず社外へ漏洩しない

腐敗防止

- ・私たちは、贈収賄や談合を禁止し、公正かつ自由な競争のもと、誠実・透明性をもって事業活動を推進します
- ・羽車の取締役、執行役、従業員の行動に違反行為があった場合には、「羽車倫理規範室」にて速やかに対処・是正するとともに、原因究明と再発防止に努めます

運用体制

代表取締役社長が「企業行動倫理最高責任者」となり、また組織においては、企業倫理を常に検証し見直す部署「羽車倫理規範室」を設置し責任者と定期的に現状把握と制度の見直しを討議します。

新しい価値の提案

新商品・新サービス

89期は、オリジナル紙素材 Colors・Style が加わりご提案の幅が広がりました。またラッピング用品は、デザイン付き既製品や、シール・リボン・ペーパータグなど周辺商品も充実しました。本社併設のショールームもオープンし、引き続き企業やブランドの魅力が伝わる紙製品を提案してまいります。



新しいオリジナル紙素材

深い色合いのColors、表情豊かなエンボス紙Styleシリーズ
名刺やパッケージなどに活用できる森林認証紙



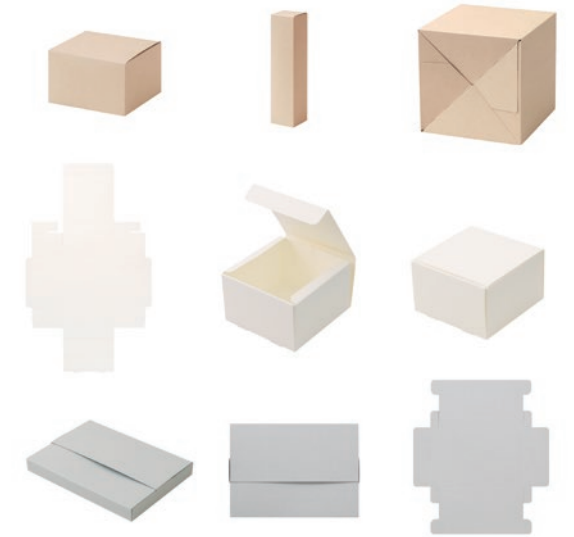
大阪本社ショールーム 開設

ご予約なしで相談できる「みつばちDAY」もご案内中



デザインシール (ミモザの日・PRIDE月間)

社会課題がテーマのシール



無料サンプルセット

季節や用途に合わせてご提案

新しい形状のパッケージ既製品



名刺ページをリニューアル

作りたい名刺が探しやすくなりました



小さな商品に

花型フォルダー／SE8.5カマス封筒



ギフトラッピング用品・デザイン付き既製品

すぐに使えるラッピング用品が揃いました



品質・環境・労働安全衛生の取り組み

「良いデザインを共につくる」

この経営理念のもと、デザイン性の高い印刷物を相談できる企業として全社員が努力し、経営全般の継続的改善を実施します。紙製品の主原料は木材パルプであり、森林保護・環境問題と切り離せない産業です。国際社会の目標「SDGs(持続可能な開発目標)」とも深く関わります。当社は企業活動を通じて、社会の発展と地球環境保全に貢献する活動に取り組み、人と環境に優しい持続可能なものづくりに自主的、積極的に取り組みます。



行動指針

1

品質・環境方針達成のため、品質・環境目標を各部門に展開し、継続的な改善を図る品質・環境マネジメントシステムを確立、維持し、定期的に見直しをします。

2

現在及び将来において適用される法規制、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

4

顧客要求事項、及び法的・規制要求事項を満たす製品を提供します。

5

環境配慮型製品の普及推進、環境負荷の少ない諸資材(森林認証紙・再生紙・非木材紙・再生窓用フィルム・植物油インキなど)を使用した製品開発を積極的に行います。

6

品質・環境方針は全従業員に周知し、一般に公開します。

3

環境負荷を低減するため、下記について積極的な活動を推進します。

- ① 省エネルギー、CO₂排出量及び廃棄物の削減・リサイクル・グリーン調達推進。
- ② 整理・整頓・清掃・清潔・躰(5S)による業務効率の向上。
- ③ 過剰廃棄の見直しによる資源の有効利用。
- ④ 梱包方法、梱包材の見直しによる梱包資材の節約。
- ⑤ 化学物質の適正な管理、人と環境に負荷のない溶剤の使用。
- ⑥ 環境問題を全社で取り組むテーマとし、社員研修により意識を高める。
- ⑦ 循環型ものづくりの推進。



品質・環境管理事務局
品質・環境管理責任者
久山 正晃

マネジメントシステム

品質向上、環境経営、個人情報保護体制については下記マネジメントシステムを導入し、常に改善活動を行っています。また、紙製品の販売においてはFSC認証の流通過程であるFSC®CoC認証を取得しております。各部門の上にISO・エコアクションの事務局をおき、品質・環境への取り組みを行うと同時に、定期的なマネジメントレビュー、内部監査などのスケジュール管理を行っています。



エコアクション21

エコアクション21は、環境省のガイドラインに基づいた事業者のための認証・登録制度です。環境負荷の項目として、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量及び水使用量について、削減目標を設定し数値管理をしています。さらに、省エネルギー、廃棄物の削減・リサイクル、節水、当社製品の環境性能の向上及びサービスの改善に取り組んでいます。



FSC®CoC認証 (FSC-C143210)

FSC® (Forest Stewardship Council®: 森林管理協議会) 認証とは、適切に管理されていると認められた森林から生産された木材や、その他のリスクの低い木材を使用した製品にFSCラベルを付け、認証製品として販売できる制度です。当社オリジナル原紙の使用量の内、約90%が森林認証紙を使用。非木材紙やグリーン購入法適合品なども含めると当社全使用量中約71%が環境配慮原紙となります。

※CoC認証とはChain of Custody=『管理』をつなぐ、つまりFSC認証製品の木材が確実に使用されていることを実証することが目的です。



ISO9001

羽車では、ISO9001に基づく品質保証システムを構築してきましたが、改めて『お客様視点に立ったものづくりの仕組み』を強化し、品質保証活動をより積極的に取り組むため徹底した品質管理を行っています。



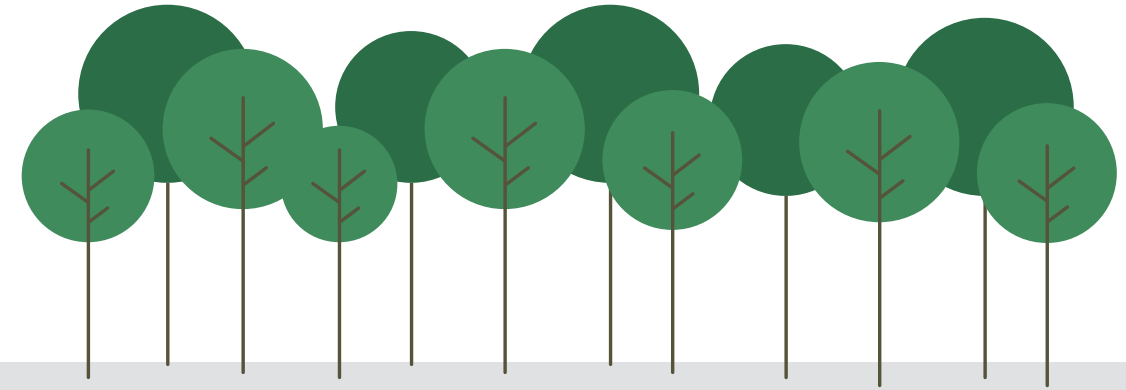
プライバシーマーク(Pマーク)

個人情報保護体制については、一般財団法人日本情報経済社会推進協会によるプライバシーマーク(Pマーク)を取得しています。定期的な審査により社内の個人情報取扱いの意識を高め、お客様により安心してサービスをご利用いただけるよう努めています。

環境方針実績・目標

環境目標実績に対する89期の総括

89期は、7項目中5項目について目標値を達成しました。生産売上は昨年対比101.5%でした。前年度に続き89期末にも工場1Fの設備レイアウト変更を行い、90期はさらに生産性アップを目指します。



購入電力

単位：kwh



生産設備とエアコン3台(暑さ対策)を導入しましたが、エネルギー使用量は減少しました。
 ※ 本社建物内の電力は再生可能エネルギー(100%)です。
 ※ 購入電力のCO₂排出係数は本社0.351、東京0.452で算出しました。

都市ガス

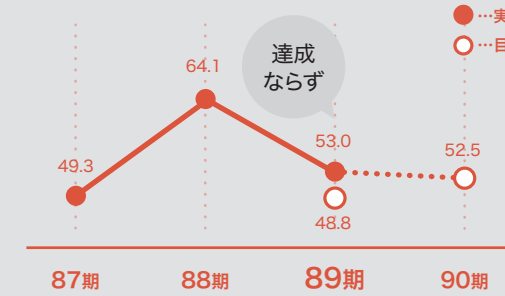
単位：m³



89期は夏季の気温が高く、7・8・9月の空調稼働は前年比102%で増加しました。ガスヒューポンは前期と同じ台数で2%増でした。

廃棄物

単位：t



89期は生産効率を上げる目的で、工場レイアウトを変更しましたが、機械の廃棄はありませんでした。90期は、当期目標値の52.5tを目指します。
 ※廃棄物には含まれませんが、製造時の余り紙を再度仕立て直し活用する取り組みも継続しています。

排水量

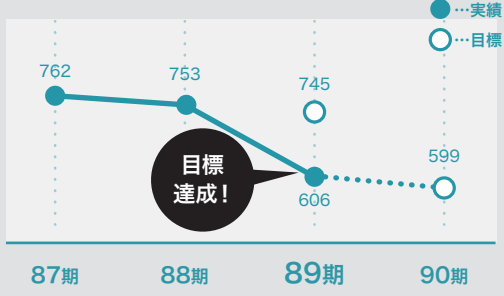
単位：m³



89期は植樹を行いませんでした。また、年間を通じて一日の散水時間を短くしたため、水の使用量が減少しています。

ガソリン

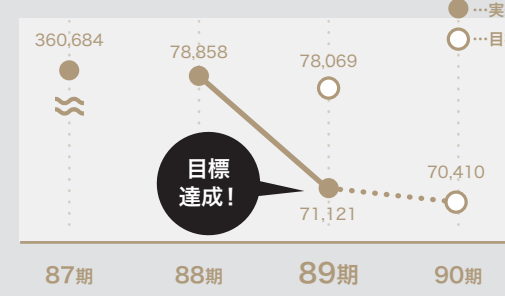
単位：ℓ



営業車でのお客様への訪問機会が減り、使用量は減少を続けています。

CO₂ 排出量

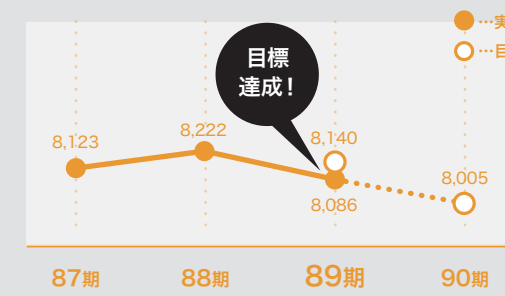
単位：kg



本社建物内の電力が再生可能エネルギーに代わりましたので、実績が良くなっています。今後もCO₂排出量削減を進めます。

コピー用紙

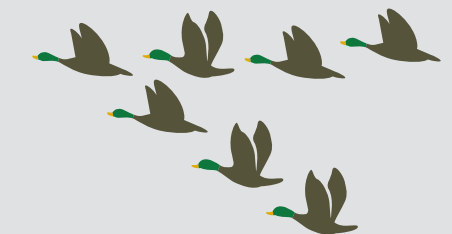
単位：kg



89期より製造現場にタブレット端末を追加導入しペーパーレスに取り組んでおり、作業指示書のコピー用紙量が減少しました。

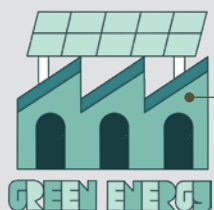
歩留まり率

コンピュータによる仕込み率に対し-0.5%を目標として削減を行っておりますが、社内システムの移行中につき今期も算出しておりません。



持続可能な取り組み

環境と人に配慮して開発した商品と、羽車が継続する取り組みをご紹介します。



本社電力は「100%再生可能エネルギー」

2021年7月より、本社電力を水力・風力・太陽光に由来する再生可能エネルギーに切り替えています。2024年1月より、工場・事務所以外の照明もLEDへ変更し、電力は前年比98.3%に抑えられました。



森林認証紙の素材 Basic Colors Style

シンプルで風合いのあるリーズナブルな紙素材が充実。89期の森林認証紙・再生紙パルプの使用量は1054.515トン。東京ドーム約1.2個分の森林に相当する紙を使用しました。

(数値は概算：木材31,635本=5.694haの森林分に相当)



紙製パッケージ (脱プラスチック商品)の開発

レジ袋に代わる紙製の平袋や、紙製ファイルをご用意。89期はデザイン付き既製品が、柄・サイズともに幅広い展開になりました。ショールームでも紙製平袋を採用しています。



人にやさしい「リップルカット」の封筒

紙の端をゆるやかな波形にオリジナル加工し、封緘作業時の手指の安全性を高めた封筒です。



13年目を迎えた0円ペーパー

製造時に発生する余り紙をメモに仕立て、0円で販売。2011年からの取り組みで累計15トンの紙を利用いただいています。



ボックスペーパー・BLOCK MEMO

メモやDIYの材料用に余り紙をカットした「ボックスペーパー」。89期は紙製クリップや小さな形に紙をくり抜いた紙製フレックなどが加わりました。余り紙に少し手を加え、お客様に楽しく再利用いただく取り組みが広がっています。

品質向上への取り組みと事故件数

品質向上の取り組みとして、ISO9001のマネジメントシステムに加え、営業・管理・製造部門が集まり製販品質会議、製造部門の品質会議を定期的に行っています。社内間のコミュニケーションを重視し、品質向上を目指します。

品質向上への取り組み

カスタマーセンターでは、お客様の要望に迅速かつ適切に対応し、再発防止のために情報共有を徹底しています。製品についてはカスタマースタッフと製品検査チームが毎月定例会を開催し、品質向上に向けた分析・討議を行っています。要望は企画スタッフと即時共有し新商品開発などに反映しています。また、お客様からの感謝の声をまとめた「グッジョブNews」を社内でも共有し、社員の意識向上に寄与しています。これらの取り組みにより顧客満足度向上に貢献しています。



「グッジョブNews」の作成

89期よりクレーム共有会メンバーが、お客様からいただいた嬉しいコメントや感想を定期的にファイリングし「グッジョブNews」を作成しています。品質の向上とモチベーションアップにつながる取り組みとして、月1回社内でも閲覧をしています。



5S活動の推進と安全衛生の強化

89期から新たに任命されたスタッフが、5S活動に新しい視点を取り入れました。経験者と未経験者で巡視チームを編成することで学びと成長の機会を提供し、全社で5Sへの意識向上を図っています。また、「改善前」と「改善後」の写真を掲示し、成果を視覚的に共有することで他チームにも好影響を与えています。これにより、整理整頓による安全性の向上や作業効率の改善、快適な職場環境の整備が進み、持続可能な職場づくりに貢献しています。



品質事故件数

89期の品質クレームは前年比5%減少しましたが、43%が印刷に関するもので、特に印刷色の濃淡や活版印刷の凹みに対する指摘が多かったです。紙の風合いによる印刷のばらつきが課題であり、印刷検査チームは勉強会と個別指導を通じて品質基準の統一に努めています。さらに新しい設備の導入で原紙の水分管理を強化し、加工品質の安定とロス削減を図っています。引き続き高品質な製品提供に取り組み、顧客満足度向上を目指します。



社内事故報告

労働災害(社内事故)4件

2023年11月 自動抜き加工機に袖が絡まり左手挫傷

2024年3月 輪転製袋機の樹脂版貼替え中、ローラーに手を挟まれ左手小指負傷、骨折

2024年6月 品出し中、棚上の段ボールより商品が落下、右目負傷

2024年9月 木型のスポンジ貼り作業中、誤ってハンマーで手を叩き左手人差し指を負傷

生産中の事故 3件

品出し中の事故1件

通勤労災 1件

2023年11月 自転車転倒により右ひじを骨折

苦情 0件

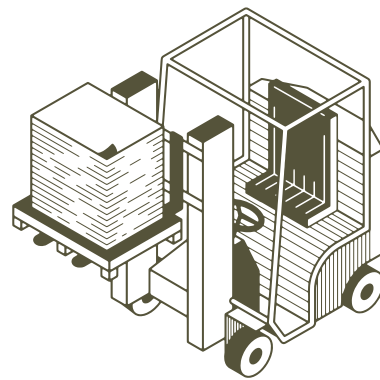
引き続き、工場内環境や周辺環境に対して法令順守を徹底いたします。

安全衛生職場巡視

5S巡回メンバーによる工場内巡視を年間36回行いました。

改善前/改善後は写真を含めた記録にて共有しています。

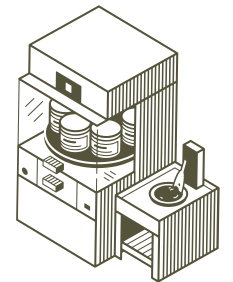
89期:指摘箇所53件 うち改善済み49件



労働安全衛生への取り組み

労働安全衛生は最も重要であると考えます。私たちは、すべての社員が安全と健康を通じて豊かな人生を享受できることが、企業の社会的責任でもであると重要視しています。

- ・2023年4月の労働安全衛生法の改正により、一部の糊の成分が特定管理物質に該当し、健康障害を防止するため、一部の糊を変更
- ・リスクアセスメントにより管理すべき物質が一部のインキ洗浄剤に含まれていたため、89期より変更
- ・労働安全衛生活動の推進



労働安全衛生活動の推進

化学物質などのリスクアセスメント※

羽車で使用する印刷インキや糊などの化学物質は、リスクアセスメントにて成分評価を行い、労働者への危険性および健康有害性の低減を目的とした物質の使用に積極的に取り組んでいます。

89期では、45種類の化学物質を「クリエイト・シンプル※」により調査しました。

すべての物質の使用管理レベルは、問題のない水準でした。

※ リスクアセスメント：労働災害につながる原因を洗い出し、除去、低減するための手法

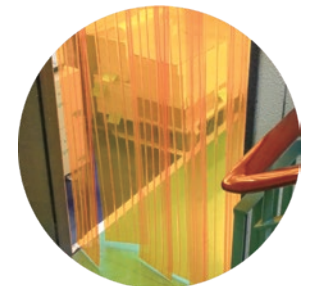
※ クリエイト・シンプル：リスクを的確かつ簡潔に評価し、現場で迅速に対応できる手法

防虫カーテンを設置

緑地化を促進するにあたり、工場周辺に植栽エリアが増えることで、虫の侵入リスクが高まるため、徹底した防虫対策が不可欠です。

89期には、工場のすべての通路に防虫カーテンを設置しました。

これにより、従業員の出入り時にも虫が工場内に侵入しにくくなり、製品の品質や衛生管理を強化することができました。防虫カーテンは軽量で透明な素材を使用しているため、視界を遮らずに作業効率も維持されます。



2024年4月1日からの労働安全衛生規則の施行に伴い、化学物質管理者およびリスクアセスメントの結果に基づく措置や使用に関する保護具着用管理責任者を選任しました。今後も作業者の安全確保と作業環境の把握に努め、安全な作業環境の促進を図ります。



お客様・地域とのつながり



チャリティーピンキーリング
国際協力NGOジョイセフ(公益財団法人ジョイセフ)の取り組み「チャリティーピンキーリング」用のカードを作製・協賛しています。

地域での取り組み

みつばちプログラム

羽車では廃番商品や製造過程で発生する端紙を、近隣の教育機関へ無償提供しています。89期は以下の教育機関へ配布しました。
幼稚園 38件

廃番商品等を教育機関へ無償提供する取り組み「みつばちプログラム」は、堺市主催「学びの応援プログラム」に登録しています。引き続き児童のクリエイティブな学びに貢献できる取り組みを行ってまいります。



制作例(デザインギャラリー)

「制作例ギャラリー(お客様デザイン)」には1,750件以上のお客様制作例をご案内。加工を検討中のお客様に大変好評です。キーワード検索機能を追加し使いやすくなりました。(制作例数は2024年9月現在。掲載にはお客様の許可をいただいています)



羽車からの情報発信



HUG LETTER
(haguruma.co/hugletter)



ハグレターでは、情熱的に仕事にたずさわる方々や企業をたずね、その道のりや、ビジネスに使う紙とどう向き合っているかをご紹介します。不定期で更新しています。
(2024年9月現在:28記事)

陶芸家 Ros Lee氏が日本から受け取り世界へ放つ優しさのエッセンス

陶芸家・雑貨アーティスト
Ros Lee様



情報ページ
環境に優しい取り組みと企業事例

環境や社会に対し企業が取り組んでいる学びの多い挑戦や、羽車の環境への向き合い方をご紹介します。
(2024年9月現在:14記事)

「柔らかな雰囲気ややさしさを表現した名刺」
作品提供者(業種):
高塚英里奈様(web・パッケージデザイン会社)



HAGURUMAチャンネル

オンラインストアとショールームのメンバーが主体となり、インスタライブの配信を行っています。新商品や加工についてフレンドリーにお伝えしています。



コラム 紙と生活

生活にまつわる身近な紙について、歴史やこれからの様々な視点で考察するコラムです。
(2024年9月現在:105記事)

子どもたちの日常に彩を添えてきた紙芝居
～その歴史を辿る～

お客様インタビュー



菓子製造 経営

私は菓子製造業を営んでおり、アイシングクッキーや米粉を使った焼き菓子を販売しています。Instagramで羽車さんを知り、ショップカードやシール、詰め合わせ用のBOXなどをお願いしました。特に重視していたのはサイズ感や質感です。ショールームで実物を確認し、データ作成サービスでサポートを受けられたことで、自分では難しい部分も安心してお任せできました。仕上がりに大変満足しており、このシールや箱を使っていると新しい商品のアイデアも湧いてきます。

商品に対してのリクエストは、小ロットで作れるオリジナル段ボールです。ロゴ入りでネット通販の発送に使えたらと思います。

あるイベントで「あ、ハグルマさんの箱!」と来場者に声をかけられたことがあり、私が使っていたシールやカード、ラッピングペーパーなどを見ながら話に花が咲きました。羽車さんの商品を使うお店が集まるマルシェのようなイベントがあれば、同じく愛用するお客様同士での交流ができて楽しそうです。



グラフィックデザイナー

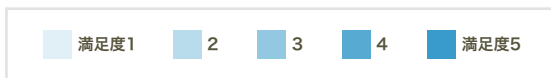
私はフリーランスのグラフィックデザイナーとして活動しており、パッケージデザインを手掛けています。エッセンシャルオイルの箱の案件では、いくつかのデザイン候補から選ぶ際、ショールームにて相談しました。丁寧な説明で予算内で理想のパッケージが実現できると思い、羽車さんに依頼しました。デザイン確定後に再度訪れた際も、色の出方などのアドバイスをいただき、結果としてクライアントも満足する仕上がりになりました。

現状のサービスにも満足していますが、ショールームでのサポート対応が非常に助けになり、対面の良さを再確認しました。また、様々な商品を実際に手に取って見られるような楽しいイベントがあれば、ぜひ参加したいと思っています。

お客様満足度アンケート

羽車にご注文いただいているお客様、またお取引先企業様を対象に、満足度アンケートを行いました。今後も定期的に行い、評価やご要望を改善に活かしてまいります。

各項目を満足度1～5で評価いただきました



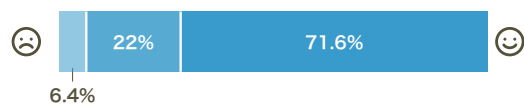
HAGURUMAストアのお客様より

Q1 羽車のサービスについて
(例: サイトの見やすさ、スタッフの対応、価格、納期など)



・納期や仕様の問合せにわかりやすく説明してもらいました。
・実際の商品を見ながらショールームで相談。その後オンラインで安心して注文できました。

Q2 商品やオーダー品の仕上がりについて



・プロの方に聞いてよかった。とっても綺麗でバランスも素敵です。
・仕上りの予備を用意してもらえたら助かるのですが。

お取引先企業様より

Q1 羽車の担当スタッフや電話対応について



・事前に必要な情報を、抜けもれなく共有いただいています。
・レスポンスが早く、不在時の折り返し連絡もいただけています。

Q2 羽車からの納期設定について



・無理のない範囲で設定され、また状況により柔軟に対応頂いています。
・発注数によって納期日の幅を持たせていただきたいと思います。

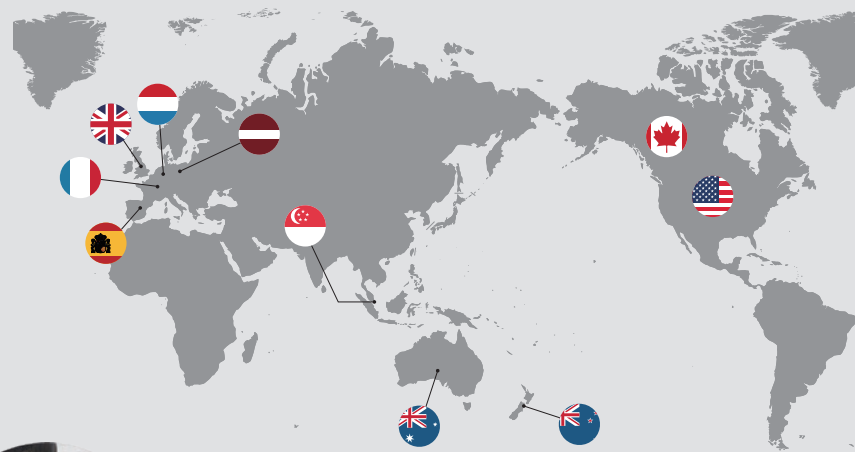
営業時間外にも問い合わせをしたい

よくいただくご質問をまとめたチャットボットを導入しました。改善しました キーワードでお探しの商品をご案内したり、サービスの紹介などを行っています。ストアの画面右下(黄色いアイコン)をぜひご利用ください。



海外とのつながり

羽車が提供する商品・サービスについて、よりグローバルな価値を生み出すために、私たちは海外とのつながりを大切にしています。



契約デザイナー
Tania Vicedo さん

私は、イラストレーターとして、現在はスペインのバルセロナで活動しています。実は以前、東京に2年ほど住んでいたことがあり、羽車のことは以前からよく知っていました。

日本に滞在中、たくさんのデザインやアート関係の場所を訪ねました。そこで出会ったアーティストたちの中に、羽車で活版印刷された作品を見せてくれた人たちがいて、その質の良さにすっかり心を奪われたんです。それ以来、羽車は気になる企業の一つでした。

今年、羽車からコラボレーションのお話をいただいた時は、とてもワクワクしました!

コラボレーションはこの夏から始まり、今は特定のテーマに基づいたイラストを描いていて、今後さまざまな紙製品に印刷される予定です。その印刷方法の中には活版印刷も含まれるそうで、その仕上りを今から楽しみにしています。活版印刷は表現の幅が広く毎回新しい発見がありますし、その奥深さがたまりません!



羽車のスタッフさんたちは皆さん親切で、いつも丁寧に対応してくださるので、一緒に仕事をするのが本当に楽しいです。



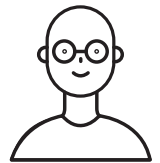
私はアメリカで、アパレルブランドおよび広告代理店で共同ディレクターを務めています。私たちのビジネスでは、「商品と体験の創造」というコンセプトのもと、商品を包装するパッケージはとても重要なものと位置付けています。

今回あるプロジェクトで、パッケージの会社を何ヶ月も探した末、HAGURUMAのウェブサイトにとどり着き、素晴らしい仕事を拝見して『この会社なら間違いない』と確信しました。その企画では、カスタムボックスやサンキューカード、ステッカーを依頼しましたが、HAGURUMAの品質やコミュニケーションはとても素晴らしく、今後も一緒にお仕事をさせていただきたいと考えています。次は特注のメモ帳と一緒に作りたと思っています。いつもありがとうございます。



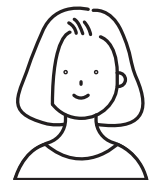
アメリカ アパレル・広告代理店 ディレクター

私は、ドイツでデザインスタジオを営むグラフィックデザイナー兼アートディレクターです。ヨーロッパやアジア（主に日本）の美術館、ファッションハウス、ホテルなど多岐にわたるクライアントのビジュアル・アイデンティティや書籍、パッケージのデザインを手がけています。HAGURUMAを利用し始めたのは12～15年前で、特にカード類や封筒の依頼が多いです。オンラインで簡単に計算・注文ができ、用紙や印刷方法の選択肢も豊富で美しい点に満足しています。しいて言えば、海外注文の際、住所入力に海外の住所を入力できることを希望します。いつも最高の商品を作ってくれてありがとうございます。



ドイツ デザイン事務所 オーナー

アメリカ・ワシントン州サンファン島にて、ニッチな香水ブランドを運営しています。オリジナルの香りを調合し、高品質なフレグランス商品を手作業で製造しています。HAGURUMAを知ったきっかけはピンタレストのリンクでした。今回、固形香水用のカスタムボックスを注文しましたが、まだ到着を楽しみに待っているところです。HAGURUMAのカスタマーサービスは素晴らしく、今後の取引にも期待しています。



アメリカ 自然派香水ブランド オーナー



HAGURUMA Family

日々共に働く170名のHAGURUMAファミリー。
働きやすい環境、研修制度、スタッフインタビューなど、羽車を内側からご紹介します。

外部研修

製紙工場見学 11名 印刷会社見学 11名
CADの作図研修 2名
文楽鑑賞 12名 音楽鑑賞 13名 89期より、感性を磨く機会として「文化研修」も始めました。

社内研修

外部講師による接客マナー研修(月1回 全12回開催・各8名参加)
敬語の使い方などの基本マナーから、電話・メール・クレーム対応などを学びました。

通信販売研修(月1回 全12回開催・各5名参加)

代表による四半期ミーティング(年4回開催、従業員170名が参加)
業績や現状の課題、今後の目標について従業員に共有しています。毎回社会や環境問題の事例紹介もあり、従業員が社会課題への関心や意識を高める場となっています。

「89th WORKSHOP “About us”」79名

セクションマネージャー研修 19名

「Family&Friends Day」開催
2024年3月本社にて、社員とその家族・友人を招待したイベントを開催。
90名が参加し、工場見学ツアー、子供向けワークショップや紙の取り放題コーナーなどを楽しみました。



社員の働き方とワークライフバランス

社員が仕事を通じて成長できるように、資格取得の支援や社員研修を実施しています。子育てしながらの仕事、定年後の再雇用など働き方の多様化に柔軟に対応しています。安心して長く働ける環境は、社員だけでなく会社にとっても大切なことだと考えています。今期も6名の方がシルバー人材センターより週20時間内で働いています。

働き方の多様化への対応

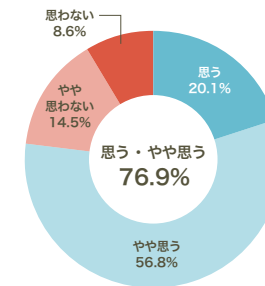
能力・スキルを持った社員が、家事や出産育児、介護などの様々な制約がある中で、長く働くことができるような支援、制度の構築にチャレンジしています。
テレワーク社員とのコミュニケーションには、Googleチャットを活用し遠隔でも業務を円滑に進められるようにしています。

従業員満足度アンケート

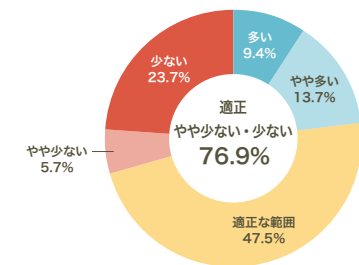
2024年9月に従業員を対象とした満足度アンケートを実施しました。
今後も定期的に行い、改善に活かしてまいります。

アンケート概要

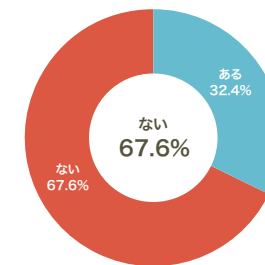
実施期間：2024年9月26日～10月2日 調査対象：従業員170名
回答数：139件（回答率82%）匿名にて実施（Google formを利用）



仕事内容にやりがいを感じ、
成長を実感できている



89期の残業について教えてください



89期（昨年4月から現在まで）において、上司や同僚、
部下からの言葉・ふるまいに、ハラスメントだと感じた
（またはそのような場面を見かけた）ことがありましたか？

アンケートより抜粋（従業員の声）

- ・他部署の業務の理解を深める機会があればいいなと思います
- ・相手に対するリスペクトを持つべきだと思います
- ・手配書の流れを良くして社内業務の効率をあげたい
- ・以前あった東京研修のように国内の研修を気軽に実施してほしい
- ・0円ペーパーのアイデア：Thank youカードを作成してプレゼントしたらどうか

定年再雇用制度

製造会社にとって、熟練したスキルを持つ社員は大切な存在です。定年後、継続して雇用を希望する場合は定年再雇用制度を利用することができます。現在17名（75歳以上＝2名、65歳以上＝2名、60歳以上＝13名）の社員がこの制度を利用して働いています。今後も長く就業を希望される方は増加傾向にあります。75歳以上の方の働き方について、体力面や体調管理を考慮し、週3日勤務を基準として面談により就業時間を決めています。連続勤務は上限3日までとなっており、健康診断を実施しています。

育児と働き方

この5年間での出産後の復帰率は、約9割となっています。育児休業後は、子どもが3歳になるまで、短時間勤務を選択できます。ほとんどの方が短時間勤務制度を利用して、通常勤務へと戻っています。現在、産休・育児休業取得者・子育て中の短時間勤務者はおりません（2024年9月時点）。今後は男性の育児休業取得も推進していきます。また、2024年4月より、小学校2年生までの子の世話をするための特別有休制度を導入しています。

有給休暇と残業

2023年4月1日～2024年3月31日までの有給休暇取得率は、昨年度の86.2%を上回り87.9%でした。2024年4月より、時間単位の有給休暇制度を導入しています。育児や通院など、短時間の休みが欲しい時に積極的に活用されています。今後も社員が自由に休暇を取れる環境を推進し、有給休暇取得率90%を目指します。89期の残業に関しては、1ヵ月平均17.1時間/人となり、88期より増加しました。90期も、勤務間のインターバル11時間を推進し、効率化およびワークシェア体制を強化し、引き続き残業時間の減少を目指します。

クラブ活動

ゴルフ部は12月と6月に羽車コンペを年2回開催し交流を深めました。

2023年12月 奈良県奈良市で開催（9名参加）

2024年6月 大阪府泉南郡で開催（10名参加）

社員発案により、新しく「アウトドア部」が発足しました。

2024年7月 発足記念として大阪府堺市大泉緑地でバーベキューを開催（50名参加）

SDGs



羽車では、2020年6月にSDGs(持続可能な開発目標)の社内プロジェクトが発足しました。現在8つの取り組みについて活動しています。健康づくりの取り組み「ウォーキングイベント」は参加率73%。楽しく健康に寄与できるよう継続予定です。89期は社内にて絶滅危惧種についての映画を上映し、30名が参加しました。地球環境や社会課題を考える機会となっています。今後も適宜見直しを行いながら、より良い取り組みの継続を目指します。



SDGsメンバー
事務局長 田中



3 すべての人に健康と福祉を
健康宣言 従業員の予防・健康づくりの取り組み
ウォーキングイベント (2024年4月実施)
社内敷地内の全面禁煙 継続



4 質の高い教育をみんなに
カンボジアに翻訳絵本を送るボランティア (30名が参加)
自然科学雑誌「ナショナルジオグラフィック」の提供 (19名が応募)
映画「アニマル ぼくとちと動物のこと」上映会 (30名が参加)



5 ジェンダー平等を実現しよう
女性雇用の充実 育児休暇取得の促進 ライフスタイルに合わせた勤務体制



8 働きがいも経済成長も
シルバー人材の採用(シルバー人材センターより6名)
国内外デザイナーとのコラボレーション (10名)



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
本社工場電力を100%再生エネルギーに (2021年7月より)



17 パートナーシップで目標を達成しよう
堺市主催
堺の森再生プロジェクト 樹木の間伐、下草刈等の保全活動 (4名+家族4名が参加)



12 つくる責任 つかう責任
15 陸の豊かさも守ろう
羽車オリジナル原紙は新たに8種類を開発し、全51種類となりました。森林認証紙・再生紙・非木材紙など、環境負荷の少ない素材を採用しています。また工場では、3Rの実施や廃番品・余り紙の販売等を行いました。今期の廃棄率は月平均32.86%となり、前期比+1.06%増加しましたが、2030年までの目標廃棄率17%を目指し取り組みを継続します。

健康経営の取り組み

羽車では2022年に「健康宣言」を行い、健康経営への取り組みを進めています。

社内敷地内禁煙の実施

喫煙率は順調に低下しています。

喫煙率の推移 2022年14%→2023年10%→2024年9%へ

健康診断

2023年度の定期健康診断は53名、生活習慣病健康診断は92名、人間ドックでの受診は1名、合計146名でした。検査後、再検査勧奨を62名に通知しました。今後も健康状態の改善を推進します。

ストレスチェック (2023年11月実施)

143名実施、高ストレス者36名(高ストレス者は25%でした)

相談窓口などの積極活用を推進しています。

ワークライフバランスの充実を促進

長時間労働による負荷の平準化を目指し、目標値を設定しています。

目標値：残業時間45時間超の延べ人数35名
2022年度72名→2023年度81名

ウォーキングイベント(2024年4月実施)

部署ごとに歩数と加算ポイントを集計する、遊び心のあるイベントを実施。気軽に楽しみながら健康増進を目指します。

2023年6月:135名参加、参加率73%、1日平均歩数6,773歩(前期実施)

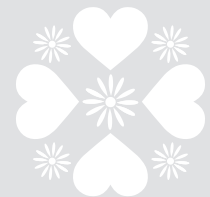
2024年4月:135名参加、参加率75%、1日平均歩数7,192歩(今期実施)

慈善寄付

羽車では、社会の一員として団体や活動に対して寄付を行っています。寄付先は主に「デザイン」「文化的活動」「教育」「地域」「地球環境」の領域としています。国内外の法令を守ると共に社内ガイドラインを設け、商業活動とは明確に分離しています。

89期の寄付先

- 2023/12/2 「堺の森活」堺市南部の里山で下草刈りや間伐などの里山体験に参加
- 2024/2/9 日本赤十字社 能登半島地震災害義援金
- 2024/6/12 シャンティ国際ボランティア会 絵本を届ける運動
- 2024/7/11 堺市東区八下町 盆踊り大会 寄付金
- 通年 堺市内の幼稚園38園に余り紙の提供



社員インタビュー



環境に優しい取り組み・趣味

ソフトボール、歴史好き、そして家庭菜園です。畑では、きゅうり・トマト・オクラ、キャベツ、白菜、いろいろ作ります。時々、収穫した野菜を部署の人に食べてもらったりしています。なかなか手入れができないと、虫の食堂を作っているみたいになりますが、それもまたご愛敬ですね。



川井 伸一 (かわい しんいち)

製造部 断裁・抜きグループ

主に小型のダイカット加工機を担当しています。1枚ずつ抜いていくシンプルな機械で、商品としてはタグやコースター、案内状、最近はパッケージが増えてきましたね。ダイカットには抜き型の刃があるので、ケガをしないよういつも気を付けています。

今年で入社38年目、杉浦社長と同一年です。営業からスタートし製版や管理部、印刷工程などさまざまな部署を経験しました。現在のダイカット加工は、印刷加工の最終工程なのでミスはできません。湿気や微妙な加工のズレがあっても、バランスよく抜いて綺麗に仕上げる必要があるため、そこが難しいですね。時には同じ機械を扱う重田さんと協力しながら進めています。

ダイカット後にはテストでパッケージを組み立てるのですが、一枚の紙が立体になるのを見ると「よくできてるなあ」と毎回感心します。ものづくりのおもしろさを感じる瞬間ですね。

昔、杉浦会長に「君は慎重すぎるところがあるねえ」と言われたこともありました。自分では心配性のおかげで、前もって準備をして臨むタイプなのだと思います。それが今の仕事にも活かされていて、例えば短納期の仕事が入る情報があれば、前倒しで作業し時間を作ったり、不明点を先に営業さんに確認して備えをしています。

趣味では、もう30年以上続けているソフトボールチームの手伝いでスコアラーをしています。試合のデータを見て反省し、次に活かすのが好きなんです。昔は、羽車にもソフトボールチームがありグループ会社で年に一度大会がありました。羽車は結構強かったんですよ。

ソフトボール仲間には私より年上でまだまだ元気な方もおり、私も仕事・趣味を健康に頑張っていきたいなと思っています。



環境に優しい取り組みをしていますか？

エコバッグはいつも持っています！それから、特に野菜を無駄なく使うことを楽しんでいます。ピーマンは種まで食べられるって知ってましたか？食材を使い切ったときの達成感は最高です。

趣味

一つのことにハマると徹底的に凝るタイプ。以前はスパイスカレー作りに夢中で、香辛料を揃えてほぼ毎日カレーを作っていました。でも、飽きたらすく次に！今は昭和40年代のドラマ（気になる嫁さん）にどっぷりハマっています。



山元 美恵子 (やまもと みえこ)

生産管理部 物流グループ

物流センターの事務所で仕事をして9年になります。今は、営業部のHOP（既製品に印刷）と別製品を担当しています。一日の始まりはまず連続帳票を出力して、1件ずつ届け先やサイズ、重さを確認しながら荷札や伝票を発行しています。

梱包作業は3階の物流スタッフが行いますので、ピッキングリストで梱包を依頼します。時々、別製品などサイズを想像しにくいこともあり、3階スタッフとやりとりしながら最終的な梱包形態や個数を決めることもあります。配送の方が昼に一度集荷に来るので、午前中はかなり忙しいです。バタバタしている中でも集中して作業しています。

物流の仕事は思った以上にアナログです。例えば、運送中の破損で商品が戻ってくると、すぐに再出荷手配をするなどイレギュラーな対応をすることもあります。地域ごとに強い運送便が異なるため、その判断も重要です。ルートが急に変更になることもあり、富田さんや他メンバーと情報を更新・共有しながら、安くて安全な運送方法を選んでいきます。

地域や着日の設定をみて「ちょっとおかしいな」と思った時には、営業の方へ連絡してすり合わせさせてもらっています。

物流は商品の最終工程で、特に印刷商品は代わりがきかないので、プレッシャーもありますが、それだけにやりがいを感じています。業務の流れの中で必ず3回は商品や伝票を確認する仕組みにするなど、自分なりに工夫してミスを防いでいます。コツコツやるのが好きなので、この仕事は自分に向いているのかなと思っています。これからも健康に気をつけながら、ノーミスを目指して頑張りたいですね。



環境に優しい取り組みをしていますか？

余り紙をリユースしています。
仕事で出た余り紙はストックしていて、メモや作業の敷紙として再利用しています。

趣味

映画を見ること、料理を作ること・食べることが大好き
(大阪や京都はおいしいものがたくさん♡)



山室 あゆみ (やまむろ あゆみ)

企画部 本社グループ

私は千葉県出身です。羽車の企画の仕事をしたと思い、羽車に問い合わせたところ、当時、大阪本社でスタッフを募集しているとの話だったので「ぜひ本社で働きたい」と申し出て、現在に至ります。入社して丸3年が経ちました。

日頃の業務は、Webサイト掲載用の商品撮影やWebデザイン、お客様からご依頼を受けて販促物デザインの提案などを行っています。入社当初は、さまざまな方たちから業務を学ぶ立場でしたが、最近は企画の仕事について新しい方々へ説明する機会も増えてきました。

羽車の企画部での仕事は、常に短距離走をしているような印象です。常に100%のクオリティを目指すのではなく、70%、80%のものをテンポよくこなしつつ、適度に修正します。最初はこの方法が難しかったのですが、今では徐々に慣れてきたと感じています。

撮影の際に大切にしていることは、その商品をどのような人にとって買ってもらえるのか、どのようにスタイリングしたら魅力的に見えるかを常に意識することです。その商品の世界観を限られた写真数枚で表現する必要がありますので、毎回悩みます。先輩のアドバイスをいただきつつ進め、撮影が何とか形になり、OKをいただいた時はとてもやりがいを感じます。

これからの目標は、「オーケストラの指揮者になる！」です。これは企画内で私が任命された目標ですが、自分の手を動かしつつも、チームの指揮者になって、企画内や他部署の方々が円滑に業務を進められるように依頼できればと思います。私にとってはチャレンジングな目標ですが、楽しみながら邁進していきたいです。



環境に優しい取り組みをしていますか？

会社の食堂では、何一つ残さずに食べます。基本、残すのは自分が嫌いなので。
食堂のスタッフさんに「お皿がキレイ！」と毎回褒められます。

趣味

リラックスしながらゲームをしたり、友人と食事にいったりするのが好きです。



田中 雄輝 (たなか ゆうき)

製造部 印刷・特殊加工グループ

入社して今年で4年目になりました。現在、大型の印刷機（菊全判2色機）を担当しています。この印刷機を初めて見た時は、大きさに驚いたのですが、その担当になった時はさらに驚きました。まさか、自分がこんな大きな機械をきちんと扱えるかな？と不安になったことを覚えています。それ以来、3年間もこの機械に向き合っていて、今では愛着がわいています。

毎日の主な業務は、前日から段取りをし、断裁の部署と連携して可能な限り効率的に準備をして、日々1万枚以上の印刷をこなしています。

私の上司、東浦さんはとても面倒見の良い方でとても頼れる存在です。基本的な技術はしっかりと教えていただきました。ただ、職人気質な方なので機械の微調整に対する技術に関しては、「とにかく経験値が必要。先輩の技術を見て盗むように」と。(苦笑)

その微調整や色合わせなどの応用編は確かにセンスが問われるところで、完全にマスターするまでに時間を要しました。その後、機械を完全にまわせるようになり周りからも評価をいただいた時は嬉しかったです。まだまだ半人前ではありますが、この仕事は自分に合っていると感じています。

部署内の雰囲気もとても心地よいです。小さなグループですが、皆さんがサポートをしてくださり、日々の業務を円滑に進めることができます。

最近、フォークリフトの免許を取りました。担当している機械の業務では、大きな紙の移動が不可欠です。そのため自分がフォークリフトを運転して効率よく動ける方が良いと思い挑戦しました。今後さまざまな資格に挑戦してみたいです。

これから、他の機械も担当していくと思うのですが、まずはさらなるレベルアップとして、2色機よりもさらに難しい4色機を担当できるようになりたいです。
そして、もちろん製造部として「安全第一！」で日々の業務に取り掛かりたいですね。

